

災害時に多職種で できることを考えよう

昨年
の全体会テーマ「BCP」に続き、今年
は「災害が起きたとき、どうなってしまうのか？」「医療と介護に関わる我々は何ができるのか？」を考える会にできればと思います。東日本大震災から13年がたち、今年も大きな地震がありました。いま一度、多職種でどのように力を合わせていけるか、ぜひ皆で考えていきませんか？

日時

令和6年10月23日（水）

18時30分～20時30分（受付18時～）

場所

保土ヶ谷公会堂 講堂

（保土ヶ谷区星川1丁目2の1）

対象

保土ヶ谷区で活動されている
医療・介護・福祉・行政の関係者

内容

<第1部> 講話

「能登半島地震災害派遣報告、保土ヶ谷区の震災時
リスクと避難行動、情報発信について」

保土ヶ谷区役所 総務課 危機管理・地域防災担当

「保土ヶ谷区の福祉避難所について」

保土ヶ谷区役所 高齢・障害支援課 高齢・障害係

「災害情報とかるがもネットの活用について」

保土ヶ谷区多職種連携部会

<第2部> グループワーク

「災害時に多職種でできることを考えよう」

申込み

右側の QR コードからお申込みください

締切り：令和6年9月30日（月）



【問合わせ先】保土ヶ谷区在宅医療相談室 ☎ 045-465-6366

【主催】保土ヶ谷区多職種連携部会〔横浜市今井地域ケアプラザ 横浜市岩崎地域ケアプラザ 上菅田地域ケアプラザ

横浜市川島地域ケアプラザ 横浜市常盤台地域ケアプラザ 横浜市仏向地域ケアプラザ 横浜市星川地域ケアプラザ

横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザ 保土ヶ谷区在宅医療相談室 保土ヶ谷区歯科医師会 保土ヶ谷区薬剤師会

ほどがやケアマネット 保土ヶ谷区リハビリテーション連絡会 保土ヶ谷区訪問介護事業所連絡会

保土ヶ谷区役所高齢・障害支援課〕